［様式２（汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)］

提案書	
技術分野	①汚染水貯蔵
提案件名	タンク止水性能確保のためのダブルバリアー化対策
提案者	公益社団法人　土木学会

１．技術等の概要

タンクのダブルバリアー化対策として、非常に柔軟で、かつ止水能力に優れた袋状の構造物をタンク内部に配備し、これを１次バリアとして、汚染水を直接に保持する、また外部のタンクは袋状構造物を支持する構造体であるが、万一袋が破損した時には、２次バリアとして汚染水を保持する機能を有する構造とする。

２．備考

・開発・実用化の状況

LNG タンクは、ステンレスの薄板を用い、メンブレンという袋状の構造物を溶接にて製作している。

・開発・実用化に向けた課題・留意点

ステンレスの薄板の溶接には非常に時間がかかるため、それに代わる材料としてポリマー材料（プラスチック、合成ゴム等のシート）を検討する。

・その他